

佐倉福音キリスト教会

サクサク通信

2017年4月号(第28号)



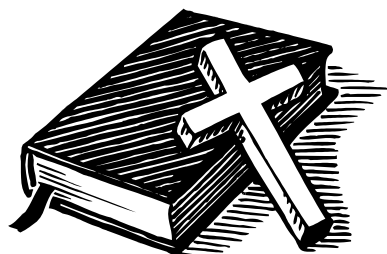
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



今月の聖書のことば

神はこのイエスをよみがえらせました。私たちはみな、そのことの証人です。【使徒の働き 2 章 32 節】

「きゃりーぱみゅぱみゅ」という歌手をご存知でしょうか。彼女が新曲を出すようで、文句は「日本初のイースターパーティーソング」、タイトルは「良すた」です。

「えっ、なんて読むの？」と読者の頭上にハテナマークが付いているのが思い浮かびます。正しい読み方は「いいすた」です。歌の内容は新生活応援ソングと呼ぶのがふさわしい内容でした。近年ディズニーランドや大手スーパーがイースターという名を使ってイベントを仕掛けているので、その名前だけは浸透してきています。しかし、それはキリスト教会が大切にしているイースターとは相反するものであり、それが本物だと思われてしまうと少々困りますので、

今回はイースターとは何かということについて書きたいと思います。

イースターとは、イエス・キリストが十字架に架かって死に、それから三日目に復活したことを記念する日で、復活祭とも言われます。ポイントは“復活”が「伝説」ではなく「事実」だということです。「今月の聖書のことば」は、キリストが復活してから50日後に弟子のペテロが大勢の人の前で語った言葉です。ペテロは、大胆にキリストが復活したことを宣べ伝えましたが、この光景は50日前には想像できないことでした。弟子たちは、師匠であるイエス・キリストが逮捕され、十字架によって処刑され、次に狙われるのは自分たちではないかと思

いびくびくしていました。聖書には、彼らがユダヤ人たちを恐れ、戸に鍵をかけていたことが書かれています。しかし50日後には、彼らは大胆に「私たちはみな、そのことの証人です」と宣言します。はてさて、この間に何があったのでしょうか？それは、彼らは復活したキリストに出会ってしまったのです。ユダヤ人たちを恐れて戸を閉めていたのに、そこにキリストが現れ、手の釘跡と、刺されたわき腹の傷を見せて下さり、復活が事実であることを証明して下さいました。弟子の中には復活が信じられずに疑った者もいましたが、傷跡や魚を食べたのを見ては、信じざるを得ませんでした。キリストは確実に墓に葬られ、死んだことが確認されました。しかし、それから三日目に墓から出て、弟子たちの前に現れたのです。死んだはずの人が自分の目の前に立っている。その感動を、喜びを想像できるでしょうか。多くの方は「復活」と聞いて一笑に付すかもしれませんが、今から2000年前、

復活したキリストに出会った弟子たちは宣べ伝えずにはいられませんでした。弟子たちはキリストの復活を語ったことによって迫害にあいます。中には殺された者もいましたが、彼らは語ることを止めませんでした。それは、彼らが復活したキリストに出会ってしまったので嘘をつけなかったからです。彼らの宣教によって各地に教会が誕生し、佐倉にまで及びました。「教会がある」という事実は、キリストの復活を証しています。この復活は、私たちがやがて復活することとも関わります。そのことについても本当は書きたいのですが、紙幅が尽きたので続きは4月16日のイースターで。

◆コラム

下の「集会案内」が変更になりました。聖日礼拝が11:00～になり、教会学校が10:00～となりました。これは、子どもから大人まで教会学校で学べるように整えるための変更です。これまでは子どもだけが教会学校をしていましたが、大人も教会学校の時をもって聖書の学びをします。教会では洗礼を受ける前は勉強する機会が多いのですが、洗礼後は学ぶ場を作ることができず、聖書のことが分かったようで分からないという状況が続くこともありました。それを解消すべく、大人も教会学校の時を持ちます。聖書の奥深さが分かる時になるよう期待しています。

～集会案内～

○日曜日：聖日礼拝 11:00～12:30

○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00

教会学校 10:00～10:40（子どもから大人まで）

19:30～21:00

○毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00（子育てなどを行っている方のための集い。）

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。